

令和5年 第3回 定例会

○一般質問

質問年月日	質問者	件名	要旨
令和5年 9月15日 (9/1 受付)	西崎圭介 (一問一答)	1. 本市のデジタル活用について	1-1. ウェブマップ上における公共施設の管理について 1-2. ウェブマップの活用について
令和5年 9月15日 (9/4 受付)	寺井正則 (一問一答)	1. 災害時、損保会社の協力による罹災証明書の迅速な発行について 2. 障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進について 3. 健康寿命を伸ばすため歯科検診の推進について	1-1. 土砂災害の「警戒区域」について、ハザードマップの再点検を行う考えは 1-2. 罹災証明書の発行手続き迅速化のため、損保会社との官民連携についての所見は 1-3. 罹災証明書の認定基準と比べると、民間は簡素化されているが、認定方法を見直す考えは 1-4. 被災者が悪徳業者からの被害に遭わないための、損保会社との連携協力についての所見は 2-1. 視覚障がい者のために、公的な通知文書や広報など印刷物、また年金や医療、各種保険などのお知らせ、公共料金の通知書類など、「音声コード」の普及を推進する考えは 2-2. 聴覚障がい者に、災害用バンドナの配付を再度、実施してはどうか 3-1. 歯周病検診の本市における現状は 3-2. 簡易検査キットなどを活用する手法を一般検診に取り入れることや、歯周病と糖尿病は相互に悪影響を及ぼすことが分かっていることから、糖尿病患者らへ受診勧奨を行なう考えは

質問年月日	質問者	件名	要旨
令和5年 9月15日 (9/4 受付)	鳥山 淳一 (一問一答)	1. LGBT 理解増進法にかかる本市の取り組みについて 2. 不登校等対応の充実について 3. 姉妹都市との交流について	1-1. 本市のこれからの取り組みについて 1-2. 学校教育でのこれからの取り組みについて 2-1. コロナ禍後の不登校児童生徒の現状について 2-2. 対応の充実について 2-3. ヤングケアラー調査からの現状について 3-1. 現状と今後の展望について 3-2. 新たな国際交流について
令和5年 9月15日 (9/4 受付)	村木 敬 (一括質問)	1. 温暖化対策について 2. 火葬場に関する汚物表記について 3. 地震対策について 4. 重層的支援体制支援事業について 5. 奈良県「県域水道一体化」について	1. 森林環境譲与税の活用 2. 汚物の表記でよいのか 3. 通学路の安全・流言蜚語の対策 4. 現在の取り組み状況 5. 現在の状況について
令和5年 9月15日 (9/4 受付)	今西 康世 (一問一答)	1. 街路樹の伐採申請と許可について 2. タウンミーティング後の意見、要望の中の「みんなの学校プロジェクト」について 3. 「新しい戦前」と言われる今日において	1-1. 申請書と許可内容について 1-2. 天理市のどの地域も同じ条件か 2-1. 検討委員会や課題、問題等の窓口を作るのか 2-2. もし何かあった時の責任は誰がとるのか 2-3. 防災の第1拠点、自治会活動の拠点、投票所、子ども食堂の核を担っている公民館の機能をどのような形で学校に持って行かれるのか 2-4. 防犯対策をどのようにされるのか 2-5. 式上公民館の校区から柳本小学校は高齢者には遠すぎる距離、その対策はどうするのか 3-1. 終戦記念の15日に世界平和を祈念して、ミュージックサイレンを鳴らして黙とうするという考えはどうか

質問年月日	質問者	件名	要旨
令和5年 9月19日 (9/4 受付)	山田哲生 (一問一答)	1. 新型コロナウイルス感染症について 2. ラーケーションについて	1-1. 5類移行以後の本市における感染状況は 1-2. コロナワクチン接種による後遺症の本市の現状は 2. 休み方改革に伴うラーケーションに対する本市の見解は
令和5年 9月19日 (9/4 受付)	鈴木洋 (一問一答)	1. これからの官学連携について 2. 行政運営に関して	1-1. 天理大学との包括連携協定による、これまでの取り組みに関して 1-2. 今後の天理大学との関係のあり方について 2-1. 職員研修の現状と課題について 2-2. 近未来の人口動態を踏まえ、小規模市として行政運営を担う職員の資質とは 2-3. まちの魅力を創造する自治体の役割と目標を担う職員像とは
令和5年 9月19日 (9/4 受付)	神田和彦 (一問一答)	1. デジタル地域通貨イチカについて 2. みんなの学校プロジェクトについて 3. 天理の農業の未来について	1. プレミアム付きイチカの流通とその後 2. セキュリティー対策及び、給食室のエアコン設置とクリーニングについて 3. 天理の農業政策について
令和5年 9月19日 (9/4 受付)	藤本さゆり (一問一答)	1. 外国人の方への支援 2. こどもアドボカシー	1-1. 現在の外国人高齢者支援、介護の充実状況について 1-2. 外国籍のお子様の日本語教育について 1-3. 多言語による医療通訳について 2-1. こどもの声を聞き、意見を尊重する取り組みについて 2-2. こどもの代弁者と言われる代弁擁護者アドボケイトの現在の問題解決状況 2-3. 権利表明が困難なこどもへの今後の取り組みについて